

笑いを楽しむ



吉本興業と漫才

2025年10月10日(金曜日) 10:00~12:00

講師 鹿島 我氏 京都光華大学短期大学部教授

【講義内容】

吉本興業と漫才の歴史

1912 年 吉本吉兵衛 せい夫婦が天満天神近くの[第二文芸館]で始める

1914 年 寄席を買収し増やす。

1926 年 花菱アチャコが吉本専属になる、千歳家とコンビを組む

1927 年 吉本と松竹が萬歳大会を開催

1930 年 横山エンタツ、花菱アチャコのコンビ誕生

1934 年 南地花月からラジオ放送(NHK)

1935 年 浅草花月劇場オープン

1936 年 漫オレコード発売(アチャコ、エンタツ)野球の早慶戦

1937 年 ミスワカナ、玉松一郎入社

1938 年 漫才養成所オープン 通天閣を買収

砂川捨丸、中村春代のコンビ、大正~昭和に活躍

「漫才の骨董品でございまして」の挨拶で始まる

数え歌、なぞかけ、都々逸も披露

*痕がつくほどひねってくれ、後でのろけのネタにする

*僕の気持ちは、バラツクの屋根瓦ないのを見て欲しい

*可愛いそうだな、ズボンのおなら、右と左に泣き別れ

※この頃の漫才師は和服で、一人が小鼓、もう一人が扇を携えて演じる

今の漫才師で同様のいでたちは、すゑひろがりず

★エンタツ、アチャコが、ステージ衣装をスーツ、ネクタイのサラリーマン風に変える

1945 年 戦争により劇場の大半を失う

1946 年 映画の世界へ参入

1948 年 新喜劇の開始

1959 年 吉本バラエティー テレビ放送開始

1960 年 吉本は毎日放送で放映

*朝日放送は松竹を作っていく。

1966 年 上方漫才大賞始める

1969 年 ヤングオーオーで、三枝、やすし、きよし、ザパンダが活躍

1980 年 ザマンザイ (THE MANZAI)フジテレビで放送

サワダリユウジが漫才ブームの火付け人

名人劇場がうける *おもしろい漫才…ツツコミ:常識人、ボケ:常識の無い人

※ボケが非常識人ではおもしろくない



1982 年 吉本は映画からバラエティー中心になっていく

やすし、きよし、カウス、ボタン、ザ、ぼんち、阪神、巨人、サブロー、シロー、大助、花子、
のりお、よしお、いくよ、くるよ、紳助、竜介等の活躍

NSC(吉本総合芸能学院)の開校:上方で活躍する芸人の養成

背景:漫才師は売れると大阪でなく東京で活動するようになる

弟子が減る…3年間の下働きを嫌がる。師匠が経済的理由から弟子を取らなくなる

1期 ダウンタウン、ハイヒール、トミーズ 2期 吉田ヒロ 3期 今田耕司、30R

1983 年 なんばグランド花月オープン

1987 年 劇場でなく、スタジオを作る(ディスコ、ジエニー)

2001 年 M1 グランプリ スタート

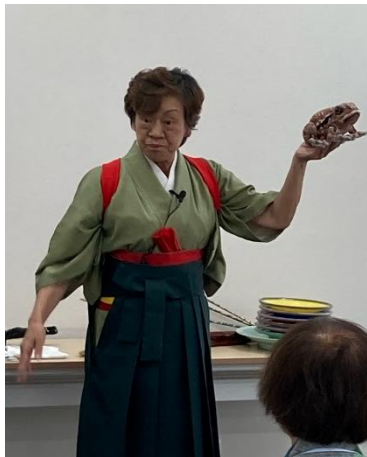
優勝者 1回目 中川家 2回目 増田、岡田 3回目 フットボールアワー

2023 年 漫才トーナメント開始

13:00~14:00

【日本古来の大道芸

八房月香氏 オンステージ】



ガマの油売りー上方バージョン

四六のガマの油は伊吹山が発祥の

刀で自分の腕を切って見せ、ガマの油で止血をする。

口上が面白く、ひきつけられる。



皿回し

回した皿を扇に移す、長い棒で回す。ミヤクミヤクのお皿もありました。

6枚のお皿を次々に回す。

南京玉すだれ

♪アさて、アさて、アさて、さて、さて、さて、さては南京玉すだれ、ちよいと伸ばせば…♪

歌いながら、玉すだれが橋、帆掛け船、富士山になったり…いろいろな物に変幻自在

(2班広報担当)

